

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年10月30日

東

上場会社名 イチカワ株式会社 上場取引所
 コード番号 3513 URL <http://www.ik-felt.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牛尾 雅孝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画部長兼総務部長 (氏名) 遠山 宏幸 (TEL) 03-3816-1111
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 2020年12月1日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	5,834	△1.7	21	△80.2	127	△22.8	141	29.6
2020年3月期第2四半期	5,933	△5.2	108	△75.1	165	△66.9	108	△65.8

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 148百万円(-%) 2020年3月期第2四半期 △49百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	30.87	—
2020年3月期第2四半期	23.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	24,266	17,779	73.2
2020年3月期	24,256	17,763	73.2

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 17,765百万円 2020年3月期 17,748百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年3月期	—	30.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,900	△0.4	300	△28.4	400	△25.1	260	△27.5	56.88

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 () 、除外 一社 ()

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2021年3月期2Q	4,967,151株	2020年3月期	4,967,151株
2021年3月期2Q	391,226株	2020年3月期	396,250株
2021年3月期2Q	4,572,871株	2020年3月期2Q	4,658,243株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)にかかる信託口が保有する当社株式が含まれております。

※四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の防止策を講じつつ、段階的な経済活動の再開によって持ち直しの動きが見られるものの、感染再拡大の懸念など依然として厳しい環境が続くことが見込まれております。

当社グループの主要取引先であります紙パルプ業界の動向は、国内につきましては板紙及び衛生用紙等の需要は横ばいで推移しておりますが、新型コロナウイルス禍の影響等もあり、新聞用紙及び印刷情報用紙は、需要の減少が見込まれております。海外につきましては、通販市場の拡大に伴う板紙及び衛生用紙の需要が旺盛なアジア地域に期待があるものの、新型コロナウイルス感染症の拡大による世界的な経済活動停滞の影響により国内同様、新聞用紙及び印刷情報用紙の需要減が見込まれる等、不安定な状況が継続しております。

このような状況の中、当社グループの連結売上高は5,834百万円(前年同期比1.7%減)となりました。損益の状況につきましては、売上高の減少及び棚卸資産評価損を売上原価に計上したことにより、連結営業利益は21百万円(前年同期比80.2%減)となりましたが、為替の影響や投資有価証券売却益の計上により、連結経常利益は127百万円(前年同期比22.8%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は141百万円(前年同期比29.6%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりです。

＜抄紙用具関連事業＞

(日本)

内需につきましては、厳しい市場環境が続く中、懸命な受注活動を推進いたしました。新型コロナウイルス感染症の影響等により抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。輸出につきましては、抄紙用フェルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用ベルトの販売数量は増加いたしました。この結果、売上高は3,792百万円(前年同期比8.0%減)となりました。

(北米)

新型コロナウイルス感染症や米中貿易摩擦の影響等により、抄紙用フェルトの販売数量は減少いたしました。抄紙用ベルトの販売数量が増加したことにより、売上高は620百万円(前年同期比7.2%増)となりました。

(欧州)

新型コロナウイルス感染症の影響等により、抄紙用ベルトの販売数量は横ばいで推移いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が増加したことに加え、ユーロ高の影響により、売上高は867百万円(前年同期比18.9%増)となりました。

(中国)

人民元安の影響がありましたが、抄紙用フェルト及び抄紙用ベルトの販売数量が増加したことにより、売上高は201百万円(前年同期比41.6%増)となりました。

(タイ)

抄紙用ベルトの販売数量は減少いたしました。抄紙用フェルトの販売数量が増加したことにより、売上高は115百万円(前年同期比21.2%増)となりました。

＜工業用事業＞

内需は増加いたしました。輸出が減少したことにより、売上高は237百万円(前年同期比11.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ9百万円増加し、24,266百万円となりました。これは主として現金及び預金が242百万円、有形固定資産が164百万円増加した一方、商品及び製品が140百万円、投資有価証券が274百万円減少したことによるものです。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ7百万円減少し、6,486百万円となりました。これは主として短期借入金が増加した一方、繰延税金負債が27百万円減少したことによるものです。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ16百万円増加し、17,779百万円となりました。これは主として退職給付に係る調整累計額が30百万円増加した一方、自己株式が8百万円、その他有価証券評価差額金が16百万円減少したことによるものです。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は前連結会計年度末に比べ240百万円増加し、3,536百万円(前年度末比7.3%増)となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は以下のとおりです。

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

営業活動によるキャッシュ・フローは、減価償却費を源泉とした収入505百万円などにより1,120百万円の収入(前年同期比125百万円の収入増)となりました。

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出695百万円などにより698百万円の支出(前年同期比74百万円の支出減)となりました。

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払による支出139百万円などにより199百万円の支出(前年同期比297百万円の支出減)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2020年7月31日に公表いたしました2021年3月期通期の業績予想から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,306,655	3,549,169
受取手形及び売掛金	4,195,100	3,838,405
商品及び製品	1,879,338	1,738,580
仕掛品	933,277	982,506
原材料及び貯蔵品	550,212	554,576
その他	144,555	491,658
貸倒引当金	△278	△273
流動資産合計	11,008,861	11,154,623
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,480,546	4,872,763
機械装置及び運搬具(純額)	1,640,482	2,005,441
リース資産(純額)	126,977	131,665
その他(純額)	3,597,020	2,999,535
有形固定資産合計	9,845,026	10,009,405
無形固定資産	176,918	152,123
投資その他の資産		
投資有価証券	3,152,265	2,877,743
繰延税金資産	30,626	28,195
その他	91,986	93,074
貸倒引当金	△49,350	△49,062
投資その他の資産合計	3,225,528	2,949,952
固定資産合計	13,247,473	13,111,481
資産合計	24,256,335	24,266,104

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	370,175	384,486
短期借入金	860,000	874,870
リース債務	63,184	69,215
未払法人税等	127,910	131,734
賞与引当金	290,996	302,789
役員賞与引当金	17,681	—
その他	815,950	763,184
流動負債合計	2,545,897	2,526,280
固定負債		
リース債務	141,557	132,068
繰延税金負債	515,519	487,807
退職給付に係る負債	3,167,535	3,211,821
役員株式給付引当金	47,190	53,520
その他	75,577	74,642
固定負債合計	3,947,379	3,959,859
負債合計	6,493,277	6,486,139
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,594,803	3,594,803
資本剰余金	2,333,238	2,333,201
利益剰余金	11,813,139	11,814,655
自己株式	△660,715	△651,831
株主資本合計	17,080,466	17,090,828
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	766,545	750,097
為替換算調整勘定	△64,780	△72,581
退職給付に係る調整累計額	△33,496	△2,703
その他の包括利益累計額合計	668,268	674,812
非支配株主持分	14,323	14,323
純資産合計	17,763,058	17,779,965
負債純資産合計	24,256,335	24,266,104

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,933,643	5,834,620
売上原価	3,726,576	3,884,980
売上総利益	2,207,067	1,949,639
販売費及び一般管理費	2,098,339	1,928,075
営業利益	108,728	21,563
営業外収益		
受取配当金	52,961	57,356
為替差益	—	18,452
その他	46,802	56,948
営業外収益合計	99,764	132,757
営業外費用		
支払利息	7,355	6,966
為替差損	13,781	—
賃貸費用	6,354	6,444
訴訟関連費用	2,941	2,004
その他	12,573	11,083
営業外費用合計	43,006	26,497
経常利益	165,485	127,822
特別利益		
投資有価証券売却益	32,430	164,767
特別利益合計	32,430	164,767
特別損失		
減損損失	2,852	—
投資有価証券評価損	—	86,787
ゴルフ会員権評価損	—	900
特別損失合計	2,852	87,687
税金等調整前四半期純利益	195,064	204,902
法人税、住民税及び事業税	106,670	103,426
法人税等調整額	△20,865	△40,007
法人税等合計	85,805	63,418
四半期純利益	109,259	141,483
非支配株主に帰属する四半期純利益	358	340
親会社株主に帰属する四半期純利益	108,901	141,143

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益	109,259	141,483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△147,287	△16,447
為替換算調整勘定	△42,390	△7,800
退職給付に係る調整額	30,770	30,792
その他の包括利益合計	△158,907	6,544
四半期包括利益	△49,647	148,028
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△50,170	147,687
非支配株主に係る四半期包括利益	522	340

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	195,064	204,902
減価償却費	588,427	505,076
減損損失	2,852	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,756	△292
投資有価証券売却損益(△は益)	△32,430	△164,767
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,260	11,793
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△30,048	△17,681
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	35,002	44,307
受取利息及び受取配当金	△54,034	△57,537
支払利息	7,355	6,966
売上債権の増減額(△は増加)	555,159	365,702
たな卸資産の増減額(△は増加)	71,583	71,496
仕入債務の増減額(△は減少)	△134,638	13,832
投資有価証券評価損益(△は益)	—	86,787
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	10,826	6,330
その他	△132,375	90,267
小計	1,076,726	1,167,183
利息及び配当金の受取額	51,346	60,225
利息の支払額	△7,265	△6,966
法人税等の支払額	△125,243	△99,485
営業活動によるキャッシュ・フロー	995,563	1,120,957
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△825,627	△695,214
投資有価証券の売却による収入	53,215	—
その他	△239	△2,791
投資活動によるキャッシュ・フロー	△772,651	△698,005
財務活動によるキャッシュ・フロー		
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△49,034	△59,446
自己株式の売却による収入	—	137
自己株式の取得による支出	△302,645	△205
配当金の支払額	△144,816	△139,815
財務活動によるキャッシュ・フロー	△496,496	△199,328
現金及び現金同等物に係る換算差額	△23,773	16,397
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△297,358	240,020
現金及び現金同等物の期首残高	4,241,125	3,296,031
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,943,767	3,536,052

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書)

前第2四半期連結累計期間において、「営業外費用」の「その他」に含めていた「賃貸費用」は、金額的重要性が増したため、当第2四半期連結会計期間より区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組み替えを行っております。この結果、前第2四半期の四半期連結損益計算書において「営業外費用」の「その他」に表示していた18,928千円は、「賃貸費用」6,354千円、「その他」12,573千円として組み替えております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

(単位：千円)

	報告セグメント						調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2	
	抄紙用具関連事業					工業用 事業			計
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	4,120,342	578,842	729,864	142,414	95,027	267,152	5,933,643	—	5,933,643
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,274,638	—	—	140,603	24,321	5,988	1,445,551	△1,445,551	—
計	5,394,980	578,842	729,864	283,017	119,348	273,141	7,379,195	△1,445,551	5,933,643
セグメント利益	956,306	11,804	46,224	287	913	28,222	1,043,757	△935,029	108,728

(注) 1 セグメント利益の調整額△935,029千円には、セグメント間消去21,931千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△773,694千円、棚卸資産の調整額△177,395千円、為替レート差額△8,186千円、貸倒引当金の修正等2,314千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
3,135,172	504,410	585,008	796,213	912,839	5,933,643

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	抄紙用具関連事業					工業用 事業	計		
	日本	北米	欧州	中国	タイ				
売上高									
外部顧客への 売上高	3,792,454	620,406	867,508	201,620	115,196	237,434	5,834,620	—	5,834,620
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,166,237	—	—	141,171	36,082	5,905	1,349,396	△1,349,396	—
計	4,958,691	620,406	867,508	342,791	151,279	243,339	7,184,017	△1,349,396	5,834,620
セグメント利益	560,857	60,336	67,616	18,742	31,814	22,218	761,585	△740,021	21,563

(注) 1 セグメント利益の調整額△740,021千円には、セグメント間消去△44,729千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△746,970千円、棚卸資産の調整額16,846千円、為替レート差額30,401千円、貸倒引当金の修正等4,430千円が含まれています。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。

3 地域ごとの情報

売上高

(単位：千円)

日本	北米	欧州	中国	その他の地域	合計
2,786,983	563,127	726,973	898,951	858,584	5,834,620

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。